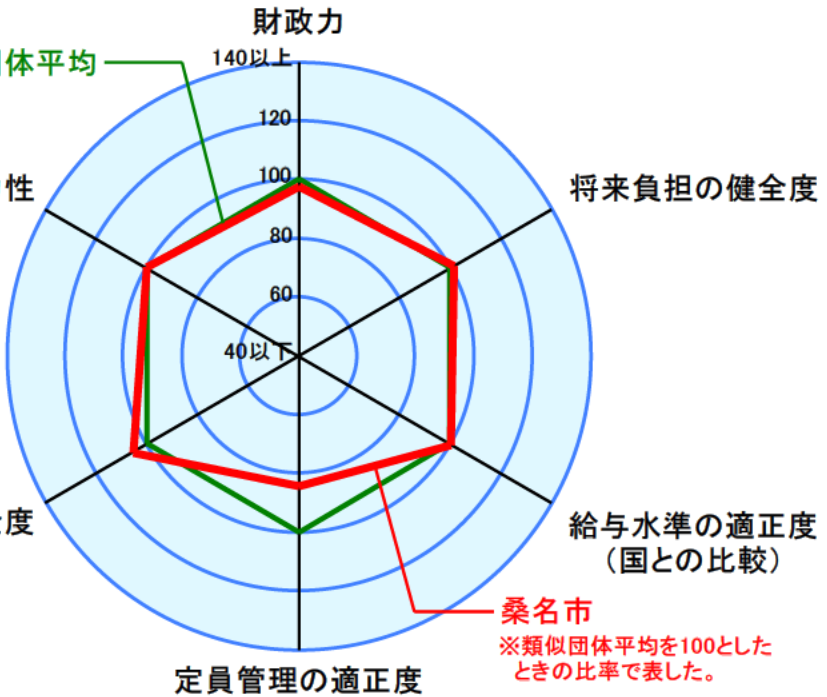


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

三重県 桑名市

人口	136,301人(H17.3.31現在)
面積	136.61 km ²
歳入総額	47,314,491千円
歳出総額	44,994,900千円
実質収支	1,839,407千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】
 旧桑名市においては、平成13年度以来上昇を続けていたが、平成16年12月6日合併後の16年度決算では類似団体平均を僅かに下回る結果となった。今後も市税収納率の向上などに努め財政力を高めていく。

【経常収支比率】
 類似団体平均と比べても僅かに上回っている原因は、人件費と物件費にある。今後は、集中改革プランによる定員管理の適正化や経費の節減を進め、経常経費の削減を図り、90%以下の水準を維持する。

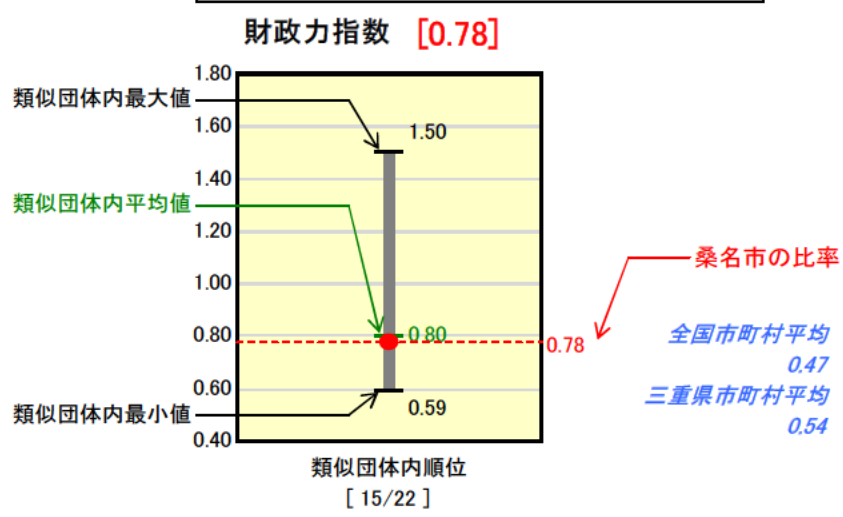
【起債制限比率】
 起債額を償還額以内に抑えるという過去の起債抑制策により、類似団体平均を下回っている。しかし、合併後の新市総合計画に基づく重要施策の推進により、新規地方債発行額の増加が見込まれることから、起債制限比率の上昇に注意する。

【人口1人当たり地方債現在高】
 類似団体平均を下回っているものの、起債制限比率と同様に、事業の選択と集中に努め、新規地方債の発行額に注意し、健全な財政運営を図る。

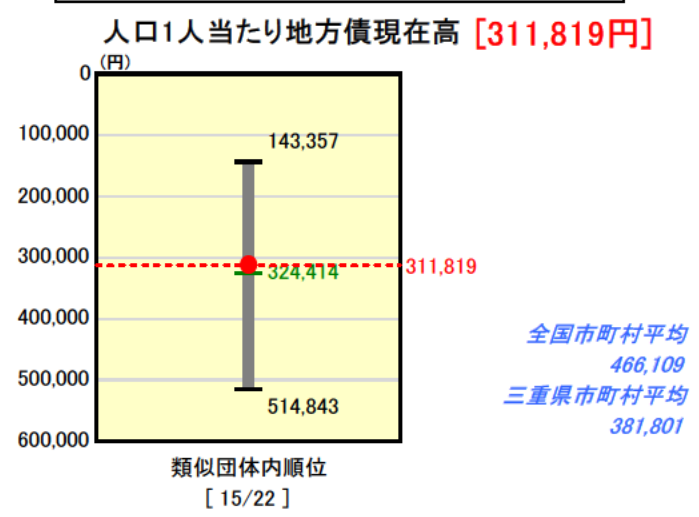
【ラスパイレス指数】
 現在の給与体系において、類似団体平均を0.1下回り、全国平均を0.7上回っている。今後も集中改革プランによる各種手当の見直し等により、一層の給与の適正化に努める。

【人口1,000人当たり職員数】
 合併により類似団体の平均、全国市町村の平均を上回っているが、今後、事務事業の見直し、組織体制の合理化、外部委託の推進を積極的に進めることによって、平成22年度までに100人の職員削減を目指す。

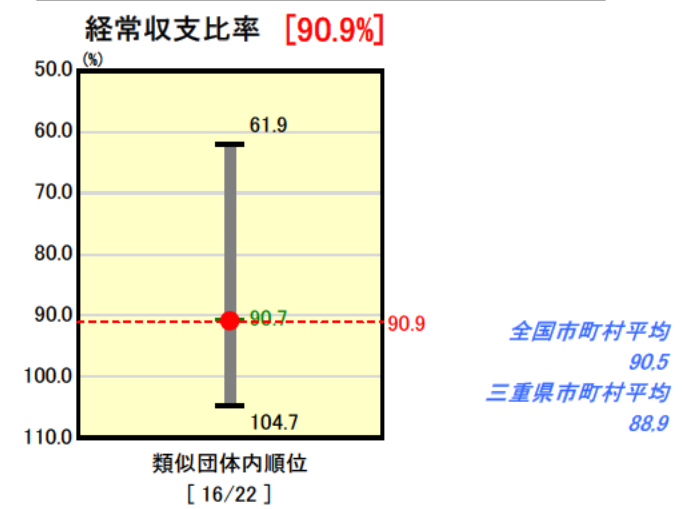
財政力



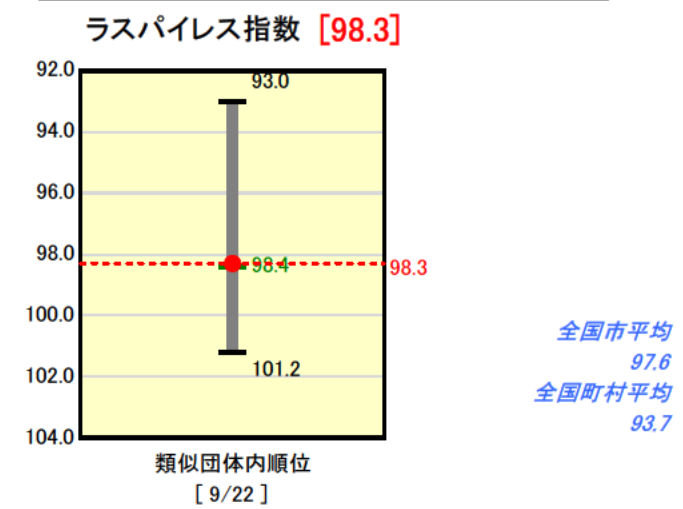
将来負担の健全度



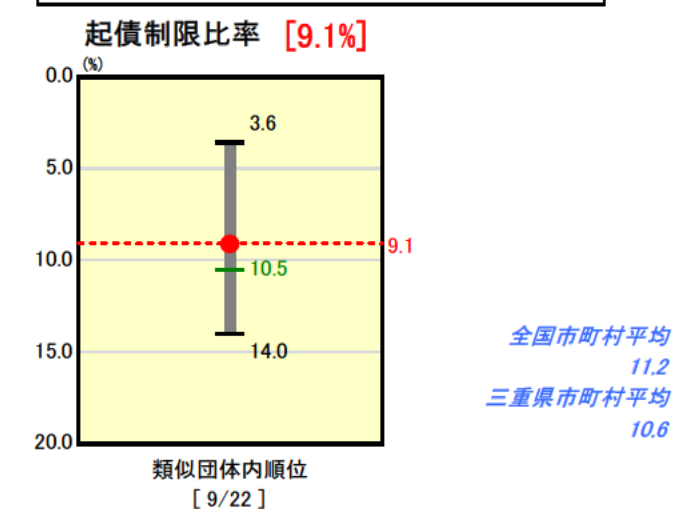
財政構造の弾力性



給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



定員管理の適正度

